

-臨床研究に関する情報および臨床研究に対するご協力のお願い-

現在、腎臓小児科では、東京都立小児総合医療センター腎臓・リウマチ膠原病科が実施する下記研究のために、本学で保管する下記の診療情報等を下記研究代表機関に対して提供しています。

この研究の詳細をお知りになりたい方は、下記の本学での研究内容の問い合わせ担当者もしくは研究代表機関の問い合わせ先まで直接ご連絡ください。尚、この研究課題の研究対象者に該当すると思われる方の中で、ご自身の診療情報等を「この研究課題に対して利用・提供して欲しくない」と思われた場合にも、同じく本学での問い合わせ担当者もしくは研究代表機関の問い合わせ先までお申し出ください。その場合でも患者さんに不利益が生じることはありません。

[研究課題名] 小児慢性腎臓病患者の赤血球造血刺激因子製剤（ESA）の使用実態

[研究代表機関及び研究代表者]

研究代表機関・研究代表者：東京都立小児総合医療センター腎臓・リウマチ膠原病科 医長 濱田陸
本研究に関する問い合わせ先：東京都立小児総合医療センター腎臓・リウマチ膠原病科 非常勤 一瀬真美
電話：042-300-5111（応対可能時間：平日9時～16時）

[利用・提供の対象となる方]

2019年1月から2023年12月までの間に16歳未満の期間があり、腎性貧血に対して赤血球造血刺激因子製剤（ESA）による治療を受けられた方

[利用・提供している診療情報等の項目]

診療情報等：性別、診断名、最終受診日の身長、体重、血圧、腎代替療法の有無、血液検査データ、鉄剤使用の有無、使用ESA製剤の種別、投与経路、1回投与量、投与間隔など

[利用・提供の目的]（遺伝子解析研究：無）

本邦における小児慢性腎臓病患者の腎性貧血の現状およびESAの使用状況を把握すること

[共同研究機関及び研究責任者]

1. 東京都立小児総合医療センター 臨床研究支援センター 森川和彦
2. 横浜市立大学大学院医学研究科 発生成育小児医療学 伊藤秀一

[研究実施期間および主な提供方法]

期間：倫理審査委員会承認後より2026年3月までの間（予定）
提供方法：直接手渡し 郵送・宅配 電子的配信 その他（ ）

[この研究での診療情報等の取扱い]

研究代表機関の倫理審査委員会の承認を受けた研究計画書に従い、お預かりした診療情報等には氏名、生年月日等の情報を削り、個人が特定されることがないように加工をしたうえで取り扱っています。

[東京女子医科大学における責任者、および、問い合わせ担当者]

責任者：東京女子医科大学 腎臓小児科 教授 三浦健一郎
問い合わせ担当者：東京女子医科大学 腎臓小児科 三浦健一郎
電話：03-3353-8111（応対可能時間：平日9時～16時）

[東京女子医科大学における機関長]

理事長 岩本絹子